

News Release

平成 30 年 2 月 28 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

ADFIAP Awards 2018 を受賞 －「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付融資」が受賞－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、平成 30 年 2 月 20～22 日にインド・ニューデリーで開催された ADFIAP（アジア太平洋開発金融機関協会(※)）の年次総会において、「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付融資」（以下「DBJ 健康格付」という。）を対象に、CSR 部門における優れた取り組みとして ADFIAP Awards 2018 を受賞しました。

ADFIAP Awards は、域内の優秀かつ啓発性の高いディール・取り組みを広く周知し、金融手法・技術の共有を図る目的で、優れた実績を残したアジア太平洋地域の開発金融機関を表彰するものです。

今回受賞対象となったのは以下の取り組みです。

「DBJ 健康格付」融資

- ・ DBJ が開発した独自の評価システムにより、従業員の健康や働き方への配慮に関する取り組みに優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。
- ・ 平成 24 年の「DBJ 健康格付」融資開始から平成 29 年 12 月末までの累計融資件数は 119 件、金額は 1,450 億円に達しています。また、平成 25 年には「DBJ 健康経営格付」融資が健康寿命を伸ばそう！アワード「厚生労働省健康局長賞企業部門優良賞」を受賞しています。
- ・ DBJ では格付評価に加え、多数の格付付与を通じて得られた従業員の健康や働き方への優れた取り組み事例やポイントの共有を通じて、実際の治療を行う「Sick care（病気を治す）」という事後的アプローチ型から、「Health care（健康をケアする）」を通じた予防的アプローチへの転換を図ることによって、従業員の健康、さらには持続可能な企業や社会づくりに向けて貢献することを目指します。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

News Release

(※) ADFIAP 概要

正式名称 : Association of Development Financing Institutions in Asia and the Pacific (アジア太平洋開発金融機関協会)

設立 : 昭和 51 年 10 月 (本部 : フィリピン/マニラ)

目的 : アジア太平洋地域の開発金融機関の協調促進、開発金融の調査研究、人材育成等

加盟機関 : アジア 45 ヶ国・地域、131 機関

【お問い合わせ先】

国際統括部 電話番号 03-3244-1770

